



応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会主催

第5回 有機分子・バイオエレクトロニクスの 未来を拓く若手研究者討論会

有機分子・バイオエレクトロニクス分科会からは有機EL、有機トランジスタや有機太陽電池など多くの注目を集める学問分野が育ってきています。しかし、今後さらなる発展のためには若手を中心とした新しい学問分野の創出が重要となってくると考えられます。そこで、M&BE分科会設立20周年の年に「分子工学若手夏の学校」を全面リニューアルし、第1回「有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者討論会」を開催しました。この新しい討論会では、学会などではなかなか聴講できないような異分野の最先端の話の聞いたり、産業界とのつながりを深めたりと、自分の殻に閉じこもりがちな若手の視野を広げることに主眼を置いています。このような会合を通じて多くの若手研究者や学生に幅広い視野で当分科会をさらに活性化させるように成長を促すことがこの会の最大の目的です。

第5回の討論会は茨城県つくば市を会場として開催します。今回の特色として1日目に新たに英語セッションを設け、海外から招待講演者に来て頂きます。若手研究者や学生諸君の積極的な参加をお待ちしております。

日時： 2014年9月26日(金)～9月28日(日)
場所： 筑波山温泉 彩香の宿一望 (茨城県つくば市筑波64-2)

■ プログラムの予定

【9月26日(金)】

16:00 つくば駅集合 (無料バスで現地へ)
17:00～ 招待講演 Prof. Yong-Young Noh
(Dongguk University, Korea)
「Recent progress in organic electronics
(tentative)」
19:00～22:00 参加者による研究・自己紹介

【9月27日(土)】

9:30～ 招待講演 森朋彦 先生
(豊田中央研究所)
「有機トランジスタ式ガスセンサ-有機
の多様性を生かしたガス選択性の向上-」
10:10～ 特別講演 八瀬清志 先生
(産業技術総合研究所)
「有機薄膜作製技術：蒸着法と印刷法」
10:50～ 参加者による研究・自己紹介
13:00～ 自由討論
18:00～22:00 参加者による研究・自己紹介

【9月28日(日)】

10:00～ 招待講演 坂田利弥 先生
(東京大学)
「診断医療デバイスの基盤となる半導体
バイオセンシングプラットフォーム」
10:40～ 学生の表彰、次回の討論会への提言等
11:30～ 解散

■ 参加費 (宿泊費込、消費税含む)
一般：24,000円、学生：12,000円
懇親会費として別途 (予定額)
一般：4,000円、学生：2,000円

■ 移動方法：つくば駅前から無料送迎バス
(つくば駅までは、秋葉原駅からつくばエクス
プレス線で約50分、または羽田空港からシャトルバ
スで約100分)

■ 定員：50名程度 (締切：8月29日(金))

■ 参加申込方法：下記内容を記入の上、電子メ
ールにてお申し込み下さい。また、団体参加の場
合、出来るだけ取りまとめてご連絡をお願い致し
ます。(参加者の氏名、性別、所属、職名又は学年、
住所、電話、FAX、e-mail アドレス、M&BE分科
会会員/非会員の別)

■ 世話人：近松真之 (産総研)
間中孝彰 (東工大)・瀧口宏志 (セイコーエプソン)

■ 連絡先：
〒305-8565 茨城県つくば市東1-1-1 中央第5
産業技術総合研究所 近松真之
E-mail: m-chikamatsu@aist.go.jp
TEL: 029-861-9152